

# 議会

# だより

# な

# が

# わ

# い

第180号

令和3年(2021年)8月1日

発行：兵庫県猪名川町議会

議案審議	新型コロナワクチン集団接種が始まる	2
委員会の活動報告	白金自治会館無償譲渡へ 他	4
一般質問	10人が町の考えを問う	5
追跡調査隊	追うレンジャー	11

アイガモ農法  
(下阿古谷)



# 新型コロナウイルス ワクチン 集団接種が始まる



小型動力ポンプ付普通積載車と訓練

**動産の購入**  
 ホイールローダー1台  
 (トラクターシヨベル作  
 業車、クリーンセンター  
 内で使用) 768万9千  
 円。  
 小型動力ポンプ付普通  
 積載車2台(北野・木津  
 分団に配備) 1617万  
 円。



ホイールローダー



コロナワクチン接種会場(文化体育館)

## 第405回 6月定例会

6月4日から18日まで15日間開会し、専決処分3件、補正予算1件、条例制定3件、条例改正1件、請負契約1件、動産購入2件、財産譲渡1件、議員発議1件、議員提出議案1件を審議し、いずれも全会一致で原案どおり承認・可決した。このほか請願1件を審議し、全会一致で採択した。一般質問は10人の議員が行った。

## 補正予算

### 3年度一般会計補正予算

歳入歳出の総額にそれぞれ2億7875万3千円を追加し、歳入歳出の総額をそれぞれ110億375万3千円とする。新型コロナウイルス対策の主なもの

### 歳入

- 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業補助金1億5971万1千円。
- 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金727万8千円。
- 子育て世帯生活支援特別給付金事業費補助金2570万円。
- 高齢者新型コロナウイルス特別給付金(70歳以上の全高齢者に1人1万円支給)7056万円。
- 子育て世帯生活支援特別給付金(生活困窮世帯の子ども1人につき5万円支給)2570万円。

- 集団接種会場設営等業務委託料1億1899万5千円。
- 医師報酬金(ワクチン接種医師への報酬金)4106万円。
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金事業委託料422万4千円。

## 条例制定の主なもの

行政手続等の押印の見直しに伴う関係条例の整理に関する条例の制定  
 新型コロナウイルス感染症への対応が求められる中、国において行政手続きの見直しを推進。本町も押印の見直しを全庁的に推進し、住民の負担軽減及び行政サービスの効果的かつ効率的な提供をするもの。

## 条例改正

町福祉医療費の助成に関する条例の一部改正  
 在宅医療の高まりを受けて、県において重度障がい者などが利用する、

訪問看護療養費に係る助成制度が拡充されたことによる改正。

## 専決処分

- 町税条例等・都市計画税条例の一部改正・国民健康保険特別会計補正予算
- 地方税制改正の主な概要
- 個人住民税関係
- 住宅ローン控除・特定配当等及び特定株式等譲渡所得金額に係る申告手続の簡素化。
- 固定資産税関係
- 固定資産税(土地)の負担調整措置。
- 軽自動車税関係
- 環境性能割の税率区分の見直し・環境性能割の臨時的軽減の延長。

## ひとくちメモ

専決処分  
 条例や予算など、時間的に議会の開会を待てない緊急の場合に町長が議会に代わって決定すること。

## 財産の無償譲渡

白金自治会が法人化されたことにより、土地・建物を無償譲渡。  
 1 譲渡する財産

所在地	白金2丁目
地目	48番2
地籍	宅地
地籍	505・0
建物	1m(公簿)
種類	集会所
構造	木造スレ
床面積	ト算平屋建
	239・3
	2m(公簿)
譲渡の相手方	白金自治会
代表者	大西 俊雄



白金自治会館の移設予定地

## 意見書を提出

発議第1号 地方財政の充実・強化に関する意見書

## 結果

全会一致で可決  
 「意見書」を  
 国へ提出

## 要旨

2022年度の政府予算と地方財政の検討にあたり、コロナ禍による新たな行政需要なども把握しながら、歳入・歳出を的確に見積もり、地方財政の確立をめざすよう、政府に十分な財源確保を求めるもの。

## 受理した請願

請願第1号 「小・中学校におけるさらなる少人数学級の実現と義務教育費国庫負担制度の堅持」を求める請願書

## 結果

全会一致で可決  
 「意見書」を  
 国へ提出

## 要旨

○中・高等学校での35人学級を早急に実施。  
 ○学校の働き方改革・長時間労働を是正することなど。



総務建設

白金自治会館無償譲渡へ

6月8日、委員会を開会し、付託3議案を審査。主な質疑は次のとおり。

**財産の無償譲渡について**  
**Q** 白金自治会館が移設する土地も自治会に譲渡し、有効活用してもらいたいと思うが、町の考えは。

**A** 自治会館の移設先となる土地は、町が所有する公共施設用地で、町が活用を検討するものである。移設の際は、この土地と今回譲渡する自治会館の土地を交換し、一部は金銭で補足してもらう考えである。

**3年度一般会計補正予算**  
**Q** 県単独事業の集落元気度調査事業で実施するアンケート調査の目的と内容は。  
**A** 集落機能の低下を防



移設計画が進んでいる現白金自治会館

ぐため、現状を把握して、新たな施策の検討材料とするために行く。9地区が内定している。

**新型コロナウイルス**  
**Q** 新型コロナウィルスワクチンの個別接種は、いつから始まるのか。  
**A** 個別接種は現在医師会を通じて各医療機関と

の調整を行っているところであり、実施の時期や医療機関は未定である。寝たきりの人については、個別接種の中で訪問接種を進める。

**決** (その他1議案も審査。いずれも全会一致で可決)

生活文教

高齢者新型コロナウイルス特別給付金を支給

6月9日、委員会を開会し、付託4議案を審査。主な質疑は次のとおり。

**3年度一般会計補正予算**  
**Q** 高齢者新型コロナウイルス特別給付金について、国の交付金受付の締切や交付決定はいつか。また国の基準の、どの項目や目的に該当するのか。

**A** 交付金の内示は2月3日。事業計画などの提出時期は7月16日で、交付決定は9月中と聞いている。また、新型コロナウイルスにより影響を受けている人への支援という項目に該当すると考えている。

**Q** 交付決定までに給付金支給を開始するとのことだが、その間の財源は。



健康増進とフレイル予防

**A** 一般財源を充当して事業を開始していく。  
**Q** 町主催の事業が中止されているなか、高齢者の外出を支援する事業はふさわしいと考えるのか。また、高齢者を65歳以上ではなく70歳以上としているのはなぜか。

**A** 外出支援についても一つの目的であるが、高齢者のフレイル予防や健康増進を主な目的に70歳以上の人へ給付する。対象年齢は敬老会をもとに、一般的に日常動作が低下する年齢を基準としている。

**決** (その他3議案も審査。いずれも全会一致で可決)

町の考えを問う

第405回定例会 一般質問

※各議員のQRコードでは、一般質問の動画が視聴できません。

質問順	質問者氏名	質問事項
1	古東 明子	○コロナワクチン接種の進捗状況は
2	井戸 真樹	○女性管理職の積極的登用を ○職員のワークライフバランスの改善を
3	岡本 信司	○低価格の入札に対する対応は ○町長室の専用トイレの問題 ○コロナと中傷、差別許さぬ姿勢を共に
4	阪本ひろ子	○アピアランスサポート事業の実施を ○ヤングケアラーの現状把握と支援体制の構築を
5	加藤 郁子	○ごみの戸別収集に対する考え方は ○町の財政に提案
6	福井 澄栄	○子どもたちのマスク着用は安全か
7	福井 和夫	○運転免許証返納者の助成に「チョイソコ乗車券」の追加は ○特別支援教育対象者の状況・連携・ICT対応は ○複式学級の解消に向けての取り組みは
8	山下 修	○町立中学校再編の今後は ○コロナ禍でのタブレット端末の利用は
9	池上 哲男	○保育所、幼稚園、学童保育、小・中学校職員へワクチンの優先接種はできないか ○ワクチン接種が終了するまでの間、プール方式も含めてPCR検査をすべきではないか
10	中島 孝雄	○庁舎移転を問う

(詳細は5～10ページをご覧ください。)

Q コロナワクチン接種の進捗状況は

A 今は混乱なく予約でき、順次接種する



古東 明子 議員



コロナワクチンを接種

希望の光である接種が始まったが、予約が殺到。進捗状況と今後の計画は。

**企画総務部長** 6月10日時点で65歳以上の申込みは、約8200件。7月中に2回目も終わる見込み。65歳未満の予約は、7月10日から基礎疾患のある人、その後、年齢を区切り段階的に受付ける。今後、2回目の予約は自動的にできないか。また、窓口での受付や郵送受付はできないか。

**企画総務部長** 途中での変更は難しい。今は、スムーズに予約できる。対面や郵送受付を検討中。キャンセルワクチンの有効活用は。

**企画総務部長** 集団接種会場の従事者やフラスター発生防止のため、職員、学校などの職員から接種。身体の不自由な人への個別接種や訪問診療時の接種は。

**企画総務部長** 医師会と実施に向け検討する。長引く感染に備え、マスクなど調達ルート確保は。

**企画総務部長** 避難所開設なども考え、十分な数量を備蓄。事業所と物資供給協定により確保。

**町内で高齢者を狙ったコロナ詐欺、差別の事例は。**

**企画総務部長** 事例は無い。今後も啓発を行う。



### Q アピランスサポート事業の実施を

A 補正具の購入助成を今後検討していく



阪本ひろ子 議員



株アピランスサロン  
県立西宮病院内ヘアサロン

県では今年度から、がん患者のアピランスサポート事業がスタート。治療による脱毛や乳房切除など、外見の変化を補完する補正具の購入費を一部助成するもの。事業実施主体は市町で、県内18市町が補助を開始。本町も、がん患者に寄り添った施策に取り組むべきでは。

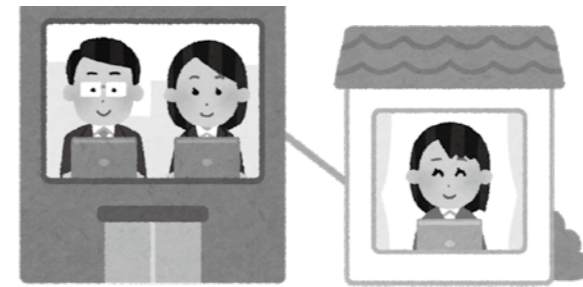
本町におけるヤングケアラーの実態の把握は。ヤングケアラーへの支援体制の構築について、福祉と教育の連携は。不登校気味になつたり家事負担が増える可能性のある子どもについて、学校現場から子ども課に情報共有があつた場合、必要に応じてケース会議を開催。福祉や教育など各関係機関が連携し、子どもの見守りの強化や福祉サービスの利用案内など、必要な行政支援につなげて対応する。

### Q 「働き方改革」を進めていく考えは

A 引き続き進めていく



井戸 真樹 議員



「働き方改革」による在宅勤務

他市では完全フレックスタイムの導入や、労働時間の調整、また条件はあるが、副業を解禁したところもある。町でそのような改革を進めていく考えは。

町では完全フレックスタイムの導入や、労働時間の調整、また条件はあるが、副業を解禁したところもある。町でそのような改革を進めていく考えは。町では平成28年度から、女性が働きやすい環境づくりを推進するため、女性活躍推進法に基づく特定事業主行動計画を策定し、管理職のみならず、女性職員の活躍に向けた目標を掲げ取り組んでいる。引き続き、職員の男女構成を考慮しつつ、計画的な配置や人材育成の強化に取り組んでいく。

### Q ごみの戸別収集の考えは

A 戸別収集の導入は大変厳しいと考える



加藤 郁子 議員



上：本町のステーション方式(白金地区)  
下：他市の戸別収集(箕面市)

3月の代表質問の答弁で、ごみ収集に対してどのような支援ができるかを検討しているとのことだったが、現在検討している支援の方向性は。ごみ当番の負担軽減策を検討している。

今後の高齢化が進んでいく中で、最終的にごみ当番やごみ捨てのマナーなど全てを解決する方法としては、戸別収集がベストだと考えるが。戸別収集のメリットは多大であるが、デメリットや住民負担、また、財政負担の増加もあるため、本町における戸別収集の導入は大変厳しいと考える。丹波篠山市では助成金の一覧表がHPにアップされており、探しやすい見やすい一覧表になっている。本町も補助金・助成金の一覧表を作つてアップしてはどうか。

### Q 国基準と比べ最低制限価格が低すぎる

A 下限額が低すぎるとは考えていない



岡本 信司 議員



うるおいと安らぎ 美しい街路樹景観

国交省は、過度な安値受注対策強化のため、自治体に予定価格の75%を下限額にするよう求めている。県は公園緑地管理などの業務委託も、これに準じている。ダンピング受注は、工事の質の低下や安全管理の不徹底を招く。本町と同委託料の落札率は54・2%などで国基準とは20ポイント以上の落差がある。ダンピング防止ではなく、逆に誘発しているのでは。

公園などの維持管理業務は、建設工事と異なり、毎年ほぼ同じ仕様による入札となり、次年度の予定価格が推測され、適正な価格競争が阻害される恐れがあり、公表することは考えていない。【その他の質問】町長室の専用トイレの問題 コロナと中傷、差別許さぬ姿勢を共に



### Q 町立中学校再編の今後は

A さらなる再編は将来の検証課題



山下 修 議員



就学人口が減少していく予想に加え、コロナで出生率が激減しているが、今後のさらなる再編は。

**教育部長** 現在の児童在籍数をスライドさせると、6年後には清陵中学校、猪名川中学校ともに20パーセント程度減少する見込み。さらなる再編の可能性については、将来の検証課題と認識している。

**中学校再編準備委員会の進捗について、コロナ禍で十分な意見交換ができているのか。**

**教育部長** 再編事務は校名決定など予定どおり進んでいるが、感染拡大で多人数での会議開催が難



中学校再編準備委員会

しい場合は、少人数・短時間で実施する場合もある。リモート会議も一部で実施予定。十分な協議と説明に取り組んでいく。

**オンライン旅行に取り組む旅行代理店があるが、タブレット端末を修学旅行に活用しては。**

**教育部長** 修学旅行は校外における集団生活のあり方、公衆道徳や行動の仕方を身につける狙いがある。コロナ禍であつても可能な限り実地体験できるように考えている。ICT機器で遠隔地との交流などは今後、社会科の授業や総合学習などで実施を検討課題とする。

### Q 子どもたちのマスク着用は安全か

A マスクの着用時には注意が必要



福井 澄栄 議員



コロナ感染防止のため、国をあげて国民のマスク着用を呼びかけている。しかし、海外はもとより日本でも子どもたちがマスクによる酸欠で死亡することが発生している。

**先日高槻市で、5年生の男子が体育の授業中に、マスクを着用して倒れて死亡した痛ましい事例が発生した。海外や国内でも、マスクの危険性が指摘されている。子どもたちや虚弱な人たちのマスク着用は安全なのか。**

**生活部長** マスクの着用は基本的な感染対策として必要だが、心拍数、呼吸数、血中二酸化炭素濃



あ〜、くるしい

度、体感温度が上昇し、身体に負担がかかることがあるため、着用時には注意が必要である。厚生労働省と環境省が策定した「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイント①屋外で距離を確保できる場合は、マスクを外す②強い負荷の作業や運動は避け、こまめに水分補給し、マスクを外して休憩する③体調の優れないときは、外出しない、させない④子ども、高齢者、障がい者への目配り、声かけをする。

**教育部長** 学校でもガイドラインに沿って、マスクの着用を指導している。

### Q 保育所職員などへワクチン優先接種を

A 関係部所と調整し、調査・研究が必要



池上 哲男 議員



コロナの変異株は若年層にも感染する。保育所や学校などは、職員が子どもたちに直接長時間接する。感染者が出れば、クラスターにつながる。65歳未満へのワクチン接種を、職種の特殊性に鑑み、医療関係者に準じ優先接種できないか。

**企画総務部長** 現時点では国でそのような扱いになっていないが、事業所単位での接種が推進されており、今後国の動向を注視しつつ、教育委員会や関係部所と調整し、調査・研究が必要と考える。

**65歳未満へのワクチン接種は年内に終わるかどうか**



コロナワクチン接種会場

かわからない。そのような状況で子どもを預ける保護者は不安。ワクチン接種が終わるまでの間、数人のグループで検査し、陽性が出たグループを個別検査するプール方式でも、PCR検査を行い、安心して子どもを預けられる環境を作るべきでは。

**企画総務部長** プール方式は、高齢者施設やクラスターが発生している地域で実施の要請がされている。また、PCR検査は県が主体で行われているので、当面の間はワクチン接種に注力していきたい。

### Q 免許返納の助成にチョイソコ乗車券を

A 利用券助成の導入を検討する



福井 和夫 議員



現在、運転免許証返納の助成は、阪急バスのグラインドパス65、能勢電鉄の定期券、JR西日本のICOCAへのチャージ、タクシー乗車券であるが、チョイソコ乗車券の追加は。

**生活部長** 有償実働中の利用券助成の導入は難しいと考えているが、免許返納へのさらなる動機づけとなるよう、新たな交通体系を構築する際には、改めて利用券助成の導入を検討する。

**特別支援教育対象者の状況・学校現場と福祉施設との連携・ICT対応は。**

**教育部長** 特別支援学級在籍者は平成19年度の



期待されるチョイソコ乗車券

3・4倍、通級指導は21年度の5・7倍。事業所との面談、個別の教育支援計画などを活用し共通理解を図って連携。ICT対応は、タブレットをノートにして指で文字を書く学習などを行っている。

**全校児童数と複式学級の推移は。コミュニティスクールで地域活性化を。**

**教育部長** 8年度的全児童数は、楊津小31人、大島小45人と予想し、複式学級が存続する見込み。コミュニティスクールを導入し、地域と共にある学校として、創意や工夫を生かした特色ある学校づくりを進めていく。



# Q 庁舎移転を問う

## A 今後の大きな課題である



中島 孝雄 議員



本庁舎の完成からはすでに42年が経過し、当世人口7千人規模の役場としては、ゆとりある庁舎であったと推察されるが、現状ではスペースが足りず、また、老朽化により、大きな予算をとまなう修復費が毎年のように必要とされる。本庁舎は昭和56年以降の耐震基準にも対応できておらず、公共交通での来庁も不便な現状である。将来の町の発展を見据えて庁舎移転建設の考えは。

ながら、整備のあり方を検討していく。移転、建設となると10年はかかるプロジェクトになる。今から計画し基金も積み上げる必要もあり、物流センターの稼働、新道の駅の完成などトリックさせ、大規模住宅地開発で二極化、三極化した町を一元化することを考えるべきでは。

**町長** 耐震化もできていない庁舎なので、いつかは建て替えなければいけないと思う。住民がバスに乗って来ることができない場所へ持つていくべきだと考える。

**企画総務部長** 庁舎の建て替えは、多額の費用を投じる一大事業である。現庁舎の長寿命化を図り



現在の庁舎

# 本議会を録画配信でご覧ください!!

1. 猪名川町議会 ここをクリック

2. 「議会録画配信」ここをクリック

3. どちらかをクリック

4. ご覧になりたい項目をクリックしてください。





## 自家用車の代替手段整備の考えは

## 危険な通学路の早期解消を

**質問** 平成31年3月定例会  
 運転免許証を持っていない人や、70歳までに自主返納した人は、蚊帳の外に置かれ公平性を欠く。公共交通の充実と自家用車の代替手段の整備が必要だが、町の考えは。

**質問** 平成30年12月定例会  
 町道清水仁頂寺線の通学路の歩道が、隣接の産業廃棄物の積み上げで、危ない状況になっているが。

**答弁**  
 今後はふれあいバスの路線再編調査結果などから、効果的で効率的な路線やデマンド交通、自家用有償運送などを検討する。

**答弁**  
 県が事業者へ改善指示を行い、撤去計画を行うよう文書指導している。

**現在**  
 元年度に策定したネットワーク見直し方針をもとに、地域公共交通計画の策定を行っている。また、ネットワーク見直し方針に基づき、2年5月から開始しているチョイソコいながわ実証実験については、3年7月より有償の実証実験に移行し、本格運行を見据えた検証を行っていく。今後も、効果的で効果的なネットワークの形成を目指していく。

**現在**  
 県と連携し、行為者に対し継続的に指導を行っている。現在の状況として、新たな廃棄物の搬入を停止させ、積み上げられた廃棄物の適正な搬出処理を求めている。特に、通学路となっている清水仁頂寺線側は、万能塀の倒壊が危惧される状況であったため、該当部分の改善を優先して対処させた。



危険な通学路(仁頂寺地区)



# 交通事故と 車が溝にはまらない備え



旭ヶ丘アドプト代表

清水 信正

木間生旭ヶ丘線の道路が開通してから、12年になります。もはや仁頂寺線より、木間生旭ヶ丘線の方が、距離が約2kmと短く、南部方面への往復はこちらのほうが利用度が多くなっています。しかし、道路幅が5m、センターラインが無くカーブもあり、見通しの悪い箇所も数箇所あります。特に雑木や雑草が、車の通行の妨げになっています。制限速度は40kmですが、下り坂はスピードが出て危なく、たびたび深い溝に脱輪する車がいまします。この事故を少しでも解消したいとの思いで、見通しの悪い箇所の雑木、雑草を刈っています。雑草の中には不法投棄も多

いです。誰もが事故に遭って不幸にならないことが願いであり、住んで良かった町づくりをしたいとの思いがあります。旭ヶ丘の道のコーナーで花を育てたり、調整池の斜面や周囲の草刈り、地主の要望で空地の草刈りを30年以上行っています。



木間生旭ヶ丘線の草刈り

## 町内のイベントカレンダー



シャクナゲ



七夕飾り (サピエ内)



シロツメクサのじゅうたんでお散歩 (総合公園)

みなさんも議会・委員会を傍聴しませんか

町議会では、身近な問題などを議論しています。まちづくりを一緒に考えてみませんか。  
傍聴の手続きは簡単です。当日、議会事務局で受付簿に住所・氏名を記入していただくだけで傍聴できます。  
(新型コロナウイルス感染症対応のため議場10人、委員会室5人に制限)

### 9月定例会

#### 〈本会議の日程〉

- 第1日 9月8日(水)
- 第2日 9月15日(水)
- 第3日 9月22日(水)

#### 〈常任委員会の日程〉

- 総務建設常任委員会 9月9日(木)
- 生活文教常任委員会 9月10日(金)

※いずれも午前10時から。議事の都合により、また、新型コロナウイルス感染症の状況により、日程など変更することがあります。

#### 会議録の閲覧

本会議・委員会の会議録は、議会事務局・図書館・日生連絡所・六瀬総合センターで閲覧できます。また、ホームページからも本会議、各常任委員会の会議録をご覧になれます。

### 議会からのお願い

議会だより取材のため、腕章を着用した議会議員が写真撮影に伺うことがありますので、ご理解とご協力をお願いいたします。



発行 猪名川町議会  
編集 議会広報特別委員会

〒666-0292 兵庫県川辺郡猪名川町上野字北畑 11-1  
TEL072-766-8710 FAX072-766-8882